

ヴェルサイユの グラン・モテ

ニコラ・ベルニエ

主に向かって新しい歌を歌え
わたしをあわれんでください、神よ

アンドレ・カンπρα

天の元后、喜んでください

Nicolas Bernier (1665-1734),
"Cantate Domino canticum novum"
"Miserere mei Deus"

André Campra (1660-1744),
"Regina coeli laetare"

2017年

7月30日(日) 午後7時15分 (6時45分開場)

渋谷区文化総合センター大和田 4階 さくらホール

[独唱と管弦楽] 古楽アンサンブル コントラポント

ソプラノ *dessus* 花井尚美 田村幸代 オートコントル *haute-contre* 金沢青児
テノール *taille* 富本泰成 バス *basse* 春日保人
ヴァイオリン *dessus de violon* 丸山韶 天野寿彦 阪永珠水 寺内詩織
ヴィオラ *hautes-contre/tailles de violon* 阿部まりこ 上田美佐子 佐藤駿太 丹沢広樹
バス・ド・ヴィオロン *basses de violon* 西澤央子 十代田光子
フルート *flûtes traversières* 菊池かなえ 国枝俊太郎 オーボエ *hautbois* 尾崎温子
ファゴット *basson* 鈴木禎 テオルボ *théorbe* 金子浩 オルガン *orgue* 上尾直毅

[合唱] 合唱団フォンス・フローリス

[指揮] 花井哲郎

チケット料金

[前売] ¥3,500 [当日] ¥4,000 [学生] ¥2,500*
全自由席 *学生券は、学生証を提示のうえお求めください

前売券取扱

- 東京古典楽器センター 03-3952-5515
(チケット郵送いたします)
- サンパウロ (四谷駅前) 03-3357-8642
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
(6月以降に発売予定・セブン-イレブンでの引き取り可能)

問い合わせ

[mobile] 070-4123-0871 [email] contact@fonsfloris.com

記念すべき第10回を迎えた「コンセール・スピリチュエル」のシリーズ、今回はシリーズ初登場の作曲家ベルニエを中心としたプログラムです。フランス語による世俗カンタータの作曲家として知られていますが、宮廷のミサのための大規模な宗教音楽「グラン・モテ」も多数作曲しています。細部まで練り上げられた緻密で複雑な合唱、カンタータ作曲家ならではの旋律美あふれる独唱、と魅力あふれる作品ばかりです。今回はその中から、喜ばしくうきうきとしてくるような「主に向かって新しい歌を歌え」、そして悔い改めの荘重な「わたしをあわれんでください、神よ」という対比的な2曲を取り上げます。全く異なる作風の作曲家カンブラによる復活祭のための小品「天の元后、喜んでください」を挟んで、それぞれの作曲家の個性を味わっていただけます。



合唱団フォンス・フローリス Chœur Fons Floris

フランス・バロックの宗教音楽を専門とする合唱団。フォンス・フローリス古楽院の受講生、また花井哲郎指導団体が中心となって、2006年にプロジェクト合唱団として発足、2011年より独立した合唱団として再スタートした。東京と関西でそれぞれ練習を進め、合同で演奏会を開催する。フランス語的なラテン語発音、イネガルや装飾法など、フランス・バロックに固有の演奏法にこだわって練習に励んでいる。今まで、シャルパンティエ、リュリ、ド・ラランドらの、主にグラン・モテを演奏してきている。

ホームページ : <http://www.fonsfloris.com/choeur/>

花井 哲郎 Tetsuro Hanai (指揮・指導)

古楽演奏家。早稲田大学第一文学部哲学専攻卒業後、アムステルダム・スウェーリンク音楽院にて、オルガンとチェンバロを学ぶ。ロッテルダム音楽院において合唱指揮と管弦楽指揮のディプロマを取得。ブラバント音楽院にて古楽声楽アンサンブルをレベッカ・ステュワートに師事。滞欧中、教会音楽家、合唱指揮者、鍵盤楽器奏者として活動し、またグレゴリオ聖歌の研究・演奏活動にも従事する。1997年に東京にて「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」を創設、以来ルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。2005年には「古楽アンサンブル コントラポント」を結成、リーダーとして17世紀を中心としたバロックの宗教音楽演奏にも力を注ぐ。また、古楽をレパートリーとするアマチュアのアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、グレゴリオ聖歌とルネサンス音楽の普及活動を行う。

フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。

古楽アンサンブル コントラポント Contraponto -Ensemble for Early Music

花井哲郎をリーダーとして2005年に結成された古楽声楽家、古楽器奏者によるアンサンブル。17世紀を中心に、後期ルネサンスからバロックの宗教音楽をレパートリーとする。2010年に合唱隊を併設。プログラムによって、各パート一人ずつの器楽・声楽によるアンサンブル、ア・カペラの合唱、そして独唱、合唱にバロック・オーケストラという形態まで、それぞれの作品にふさわしい編成をとる。作品の持つ可能性を最大限に引き出すために、時代・地域に固有の演奏様式に徹底的にこだわった演奏、また声楽家と器楽奏者が音楽のみならず「音」そのものに対するイメージを共有して、各自の獨創性を生かしながらも「対法的に」一体となった演奏を目指している。

これまで取り組んできた音楽は、ビクトリア、ジェズアルドといったルネサンス音楽、ガブリエリ、モンテヴェルディなどヴェネツィア宗教音楽の黄金時代、ドイツ・バロックの3大Sシャイン、シャイト、シュッツ、スペインのピリャンシコと18世紀イエズス会宣教時代ラテン・アメリカの宗教作品、フランス・バロックの作曲家シャルパンティエ、デュ・モン、クーブラン、ド・ラランドなど、多岐にわたる。

ホームページ : <http://www.fonsfloris.com/c/>



渋谷区文化センター 大和田さくらホール

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21

- 電車でお越しの方: 渋谷駅より徒歩5分
- バスでお越しの方: 大和田シャトル(ハチ公口-文化総合センター大和田) 直行バスハチ公バス(タヤけこやけルート)コミュニティバス
※どちらもバス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車。

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。